



第20回 東京女子医大 総合診療セミナー

総合医・かかりつけ医の考え方 — 医師会とのかかわりについて —

前・日本医師会常任理事はとりクリニック理事長
羽鳥 裕先生

〔主な経歴〕

昭和49年 3月 早稲田大学理工学部建築学科卒業
昭和53年 3月 横浜市立大学医学部卒業 医師国家試験合格
昭和53年 6月 横浜市立大学病院にて研修 第二内科入局（循環器）
昭和56年 6月 神奈川県立成人病センター（現がんセンター）内科勤務
昭和60年 6月 横浜市立大学第二内科医務吏員
昭和62年 6月 横浜市立港湾病院（現みなと赤十字病院）循環器内科副医長
昭和63年10月 医学博士号授与 横浜市立大学
昭和63年12月 川崎市幸区鹿島田にて 診療所開設

〔内科医会関係〕

平成12年 5月 川崎市内科医会副会長
平成19年 5月 川崎市内科医会会長
平成23年 5月 神奈川県内科医学会副会長（在宅医療／禁煙／循環器連携）
平成27年 6月 神奈川県内科医学会当別幹事 川崎市内科医会名誉会長

〔表彰関係〕

日本体育協会功労賞、神奈川県保健衛生表彰、神奈川県県民功労者表彰、旭日小綬章受賞、日本医師会最高優功章受賞

〔所属学会〕

日本内科医学会認定内科医、日本循環器学会循環器専門医、日本臨床スポーツ医学会評議員、日本スポーツ協会公認スポーツドクター 東洋医学会

医学部を卒業しても、その進路には様々な選択肢がある
大学教育に従事する、WHOなど世界を相手に活躍するもの、厚労省・自治体保健所に勤務するもの、幹病院で専門技術を生かすもの、腕を磨いて地域医療に進むもの、医療系の起業家をめざす、政界で活躍するものなど
あせて進路を限定する必要はない。ここでは、半数近くの方は、地域医療に進むと想定されるのでその一つとして医師会のしくみを紹介する。

対象 総合診療に興味のある医師・学生・コメディカル

参加費無料

Zoom開催

事前登録制

日時 2024年2月7日(水)
19:00～20:30

参加方法 QRコードよりお申し込みください

* 読み込めない方は下記URLよりお申し込みください

* 必ずではございませんが、日本プライマリ・ケア連合学会の
生涯学習単位（医師・薬剤師）が付与されます。

* お問い合わせ先：東京女子医科大学 総合診療科医局
<pcc-ikyoku.br@twmu.ac.jp>

* ZOOM <03-3353-8111 内線：37312>

<https://zoom.us/j/99131703555?pwd=UzdCZmxoVjZ6dUF2MTdQNVJGM0hLdz09>

ミーティング ID: 991 3710 3555 / パスコード: 514636

